

2016～2017 釧路北ロータリークラブスローガン「堅実な精神で誠実な奉仕を」

8月31日(水) 本年度第8回(通算 第2837回)

「新入会員卓話」

担当/理事会・プログラム委員会 12時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

お客様と来訪ロータリアンはいらっしゃいませんでした。

◆メーキャップ

7/26 菊池 美恵子さん(東京北 RC) 菊池 美恵子さん(京都嵯峨野 RC)

8/30 松原 久幸君(釧路東 RC)

◆出席報告【会員総数 76名 免除 6名 出席計算に用いた会員数 76名】

本日の出席率 出席者名 37名 メーキャップ 3名 出席率 54%

前々回の修正出席率 出席者名 48名 メーキャップ 1名 出席率 66%

◆ニコニコ献金(今年度累計 277,000円)

- ・今日のお二人、若林君、佐々木君、卓話楽しみにしています ～富樫 孝之君
- ・本日の例会よろしくお願ひします。24時間テレビチャリティ募金ありがとうございました ～平井 昌弘君
- ・結婚記念日でした ～伊藤 尚嗣君
- ・新入会員卓話です。よろしくお願ひします ～佐々木 隆哉君
- ・誕生日です ～高橋 邦弘君
- ・若林君、佐々木君、新入会員卓話よろしくお願ひします ～本間 明美さん
- ・本日より改めて始動させていただきます ～安田 正二君
- ・本日頑張ります。よろしくお願ひ致します ～若林 新君

◆会長挨拶《富樫会長》



みなさんこんにちは。本日も出席、ありがとうございます。

ここ最近台風、雨が続き皆さんのご商売にも何らかの影響があるのではと心配しています。悪天候が長引き皆さんの体調管理にも注意して頂きたいと思ひます。

まずは先週のクラブ創立記念・アクト合同例会、大勢の参加本当にありがとうございました。小林パスト会長の50周年、実行委員長という立場でお話を頂き、目と耳とで50年の歴史を楽しくご紹介いただきました。その中で時の先輩たちの若い姿、とても頼もしく見えたものでした。

また第二部の藤川 亨胤パストガバナーの「ロータリアンとしての矜持」という大変奥の深い、考えさせられるお話でありました。その立場で何を考え、何を本流とするか？皆様の心に浸みわたったのではと感じております。

さて本日は新入会員卓話例会という事で若林会員、佐々木会員のお二人の卓話ということになっておりますので宜しくお願ひ致します。

それでは話す時間が足りないかもしれませんがお二人のスピーチをお願ひ申し上げまして本日の会長挨拶といたします。

◆幹事報告《平井幹事》



口頭

- ① パーソナルBOXへロータリーの友9月号を入れております。
- ② ガバナー公式訪問例会の記念写真が出来ております。
- ③ 9月のロータリーレートは102円です。

回覧で3点

- ① 根室ロータリークラブ様より、7月8月例会の会報と9月例会プログラムが届いております。
- ② 釧路北ローターアクトクラブより9月例会のご案内が届いております。
- ③ 国際ロータリー第2500地区・2510地区 ローターアクト第15回北海道ローターアクト交流会のご案内が届いております。

◆本日のプログラム 《新入会員卓話》

■本間委員長の趣旨説明



本年度新しい試みとして、新入会員の方へ卓話前の事前アンケートの実施を行い、メンバーへ資料として配布また、顔写真入りのポスターを作製、掲示することで、今後在籍メンバーとの交流の一助になるよう取り組んでいる事の御報告がありました。

■新入会員の卓話の様子（若林 新君）



●卓話の内容（抜粋）

皆さんこんにちは。今年の4月に入会させていただきました、野村證券の若林新（あらた）です。私は昭和50年7月に群馬県高崎市に生まれまして今年で41歳となります。高校は群馬県の高校を卒業しまして、大

学は早稲田大学の商学部に入りました。大学を卒業後野村証券に入社し今年で19年目になります。家族は妻と子供が3人の5人家族で、25歳のときに当時配属しておりました静岡支店で職場結婚です。妻の実家は静岡県でお茶畑をしております。家族は東京におり、釧路には単身で赴任しております。

私は非常に涙もろく、最近号泣した話をさせていただきたいと思います。この間、リオのオリンピックのレスリングを見ておりました、吉田沙織選手が決勝戦で負けたときの試合を見ておりました、吉田選手はオリンピック3連覇、世界選手権で9連覇しており、「霊長類最強女子」とも言われておりますが、オリンピック選手団の主将として、また、後輩が次々金メダルを獲得する中、金メダルで当然と思われているプレッシャーの中、金メダルを逃し、報道陣にひたすら謝る彼女の姿を見て号泣してしまいました。自分も仕事柄、目標を立てて計画して行動する仕事ですが、その目標が達成できなかつたときに、こんな風に悔しがり泣けるんだろうか？と感動して泣きながらも反省しておりました。

私の名前「新（あらた）」の由来をご紹介します。中国の古文に「日に新た、日に日に新た、また新た」という言葉がありまして、これに感銘を受けた父が、一日一日を大切にする様にと名づけてくれたと聞いております。ありがたい名前だと思っております。その父は一昨年大腸がんで72歳でこの世を去りました。父は群馬産まれの子で50代で独立し医療器具を扱う会社を立ち上げました。60代で闘病生活を始めまして、長男の私も後を継ぎませんでしたので、その会社は閉鎖しました。その父が闘病活動の間、執筆活動をしておりまして、ご紹介になってしまいますが、父の本で「生きる理由」という本を自費出版で書き残しました。全国の中高生などの若い人に読んでいただきたいと書き残しましたので、是非ご縁があれば宜しく願いいたします。

私は学生時代、テレビドラマの「スクールウォーズ」に憧れてラグビーをしておりました。ハードな練習をしておりましたが、そのラグビーの精神はロータリーに通じるところがあると感じました。野球やサッカーと違い、「スタープレイヤー」がいないスポーツで全員が、チームの勝利に向かって取り組み、激しくタックル等はしますが、試合が終わるとノーサイドで相手チームのことも讃え合う紳士的なスポーツです。ロータリーも自分の役割を果たしながらも、清い心で紳士的に取り組まなければならない活動だと感じております。

静岡を皮切りに大阪、福岡、千葉、京都と各支店を経験し、この4月から釧路支店長をやっております。釧路の印象は気さくな方が多いなと思っております。釧路を経験した方に聞くと「他に行きたくなるよ」と聞かされましたが、今本当にその通りだと実感しております。現在の釧路支店は昭和34年に開設されまして今年で57年目を迎えております。その間支店長は私で25代目になり、昭和40年に4代目の当時の支店長がこの釧路北RCの仲間入りをさせていただき、その後受け継がれており、その重みを感じておりますし、歴代の支店長の様に地域に貢献できる活動をこの北クラブで頑張る所存でございますので、今後とも宜しく願いいたします。

■新入会員の卓話の様子（佐々木 隆哉 君）



●卓話の内容（抜粋）

皆さんこんばんは、本年5月に入会させていただきました佐々木隆哉と申します。私は神奈川県横浜市生まれです。私の父は樺太の出身で終戦後稚内に引き揚げてきて、大学卒業後、神奈川県警に勤めておりました、神奈川で転校を繰り返し11歳まで神奈川におりました。その後、漁業資材の販売を営む祖父の仕事を手伝うため、一家で羅臼町に引っ越してまいりました。中学校卒業までの4年間を羅臼町で過ごし、私は高校卒業後、20歳で釧路に参りました。当時サラリーマンをしておりましたが、元々警察官で非常に厳しく育てられた父の跡継ぎをすることに抵抗があり、自分で商売を始めたいと考えており、25歳のときにサラリーマンをやりながら、「プロ」という会社を立ち上げました。29歳のときには4店舗を構えておりましたが、それまで妻に社長をやってもらいながら経営しておりましたが、32歳のときにサラリーマンを辞めて社長に就任し現在の(株)プロを設立し現在に至ります。

私は平成15年に釧路青年会議所に入会し2006年に副理事長を仰せつかり、2007年に釧路商工会議所に入会させていただき、現在10年目でYEGの会長をさせていただいております。2011年には商工会議所の1号議員にもさせていただいております。同じ2011年に皆様御記憶にあるとおり、東日本大震災が発生し、3.11の一週間後ぐらいに友人と「何か出来ないか」と考え、1月後に現地に入りましてどうにかお手伝いをしてきました。それを機に「釧路災害支援ネットワーク」という団体を立上げ現在も活動を続けております。岩手・青森・福島に38回行っております。私自身は22回行ってありますが、富樫会長にも参加を頂いております。今年も5月に南相馬市というところでボランティアをしてまいりました。学生中心の活動ですので、ボランティアを「しに行く」のではなく「させてもらいに行く」という心を学びに活動しております。

早くこの釧路北RCに慣れて、活動できるためにこれから頑張っていく所存でございますので、これからも宜しくお願いいたします。

■本日の総評（松原パスト会長）



●総評の内容（一部抜粋）

皆様こんにちは。若い方々の話を聞いておりました、「話が上手だな」と感じました。私たちの時はここに立つと何も言えないでモゴモゴしていたなと感心して聞いておりました。

最近、若い女性の言葉で「かわいい」という言葉を使います。何でもかわいいと言うのですね。先日は人間国宝の陶芸家が作った良い茶碗を見て「かわいい」と言うのですよ。我々がかawaiiというときは保育園に行って小さな子供を見ると「かわいいな」と思ったりしますが、言葉の使い方について最近戸惑いを感じます。これを一概に言葉の乱れとは言えないのかもしれませんが、「言葉の乱れは国の乱れ」という言葉があります。我々は日本人ですから正しい日本語を使いたいものです。言葉というのは自分を表現する手段ですから、言葉の出来、不出来で人物評価も決まります。今、いじめが問題になっておりますが、私はこれも言葉の行き違いが原因ではないのかなと思っておりますが、皆さんいかがでしょうか？やはり言葉は大切にしたいなと思っておりますので宜しくお願いいたします。ありがとうございました。